

保護者対象の進路講演会が行われました

5月15日（金）、PTA 総会の後、3年生保護者の方を対象に進路講演会が行われました。代々木ゼミナールより講師を招請し、「大学入試の基礎知識」及び「出願校選びと入試までの過ごし方」を中心にお話ししていただきました。



本日のテーマ

1. 「大学入試の基礎知識」
2. 「出願校選びと入試までの過ごし方」

出願校の決め方(国公立大)

- 国公立大は、スライド⑧のようなデータを参考にして出願校候補を考えておく

11月頃の
受験生



例)私は経済系の勉強がしたいから、
共通テストで75%とれたら前期は千葉大、後期は新潟大
〃 70%とれたら前期は信州大、中期は長野大
あたりを狙いたいな。
共通テスト対策ばかりになる前に、
少し2次試験の問題も解いてみて、心の準備をしておこう。

**共通テスト本番から国公立大の出願締切までは2週間程度。
スムーズに出願校を決めてライバルより早く2次試験対策に入れるよう、
事前にお子さんと意見をすり合わせておくのがよいです**

-21-

「受験生の保護者」はどんな姿勢でいるべきか？

- 成績や勉強内容については学校や塾・予備校で十分指導があり、お子様は受験に向けて嫌でもその指導と向き合うことになります

**→保護者(家庭)の役割は「サポーター」であること
叱咤激励よりも「支える」「前向きに応援する」姿勢がおすすめです**

NGワード

- 「こんな成績で大丈夫？本当に受かるの？」
- 「もっと勉強しないと」
- 「お母さんはわからないから好きにして。」

OKワード

- 「まだ受験まで時間はあるし、諦めるのは早いよ」
- 「何か困っていることはない？参考書は足りてる？」
- 「お母さんも一緒に調べてみようかな」



代ゼミが卒業生に実施したアンケートでは、志望校合格を果たした生徒の多くが「家では勉強の事を忘れてほっとできた」とか「模試の結果が悪くても怒らず励ましてくれた」という何気ないサポートに感謝しています！

-27-